

一貫生産体制により 高精度な部品を安定供給

海外
発注可
納期
相談
試作可
小ロット
量産
対応



5軸マシニングセンターを操作して医療機器用部品を生産する

業務内容
自動車用部品を国内外へ販売
医療機器分野にも着手

自動車のエアコン・トランスミッション、コーナーセンサーや、HDD（ハードディスクドライブ）用部品をはじめとした精密部品の製造・販売を手がける。国内のほか、国内メーカーが進出するベトナム、メキシコ、タイなど世界各国で販売している。自動車関連部品のほかに、内視鏡手術などを使用する医療機器部品や、大学との産学連携による内視鏡手術器具の開発・製造・販売も手がける。

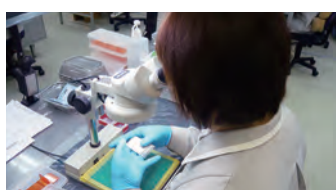
国内の生産拠点である岡山工場（岡山県久米郡）では数百種類の精密部品を月に1,000万本以上を一貫生産する体制を整備するほか、研究・開発の拠点としても機能。岡山工場や、海外生産拠点のベトナム工場を通じて世界各国からの需要に対応している。

強み
小ロットからの
精密部品供給を短納期で実現

国内生産拠点、研究開発拠点として機能する岡山工場では100台超の自動工作機を設置しており、ほとんどの工程を自動化している。加えて、素材の加工から熱処理、仕上げ加工、品質管理まで一貫して行っているため、高精度な精密部品の安定的な製造が可能だ。国内外の生産拠点で製造した約1万種類の精密部品は、本社販売部門のオンラインシステムで在庫管理を行い、少量品や大量生産品も小ロットから対応。顧客の細かな注文内容にも迅速に対応する。

海外展開
国内と同等水準の高度な
生産環境を海外工場でも

「自動車は地産地消なので、自動車用部品



出荷前の顕微鏡による外観検査



NC旋盤の材料供給機を調整

今後の展望
医療機器分野を
もうひとつの柱へ

「は現地調達の基本だ」とはりきり社長は説明する。平成14年に開設したベトナム工場は、東南アジア各国を始めとした海外の生産拠点として自動車部品などを製造する。ベトナム工場も国内工場と同様に、素材の加工・熱処理・仕上げから品質管理まで一貫して行える設備と、高品質な製品を安定供給できる体制を整えている。

ここ数年、主力である自動車用部品の生産・販売比重が大きく海外へ動いている。「私たちは日本でのものづくりを大切にしたい。医療機器分野をもうひとつの柱にしたい」とはりきり社長は強調する。

平成19年から医療機器業界へ参入。当初は医療機器部品の供給をしていたが、平成22年からは大学や病院と連携して内視鏡手術で使う手術器具「鉗子」などの開発を進めている。現在の売上高のうち医療機器分野の売り上げは全体の5%程度だが、平成37年には30%に押し上げる計画だ。

当社の歴史



工業用ねじを製造する会社として創業して以来、時代の先端を行く分野で必要不可欠な部品の製造を行ってきました。「小さな部品で大きな信頼」を企業理念にしており、「真面目に一生懸命」にお客様の要望にお応えするため、技術力を磨いてきました。主力の自動車用部品のほか、医療機器の開発も進めています。

代表取締役社長 **はりきりょう 様木 電さん**

全国
27
ISO 9001
ISO 14001
ISO 13485

主な事業内容

超精密切削、研削加工部品の製造販売、工業用ファスナーの販売

主な取引先(納入先)

自動車部品メーカー、医療機器メーカー、電機メーカー他

●住所 〒537-0012
大阪市東成区
大今里3-26-17
●TEL 06-6974-5555
●FAX 06-6974-5562
●創業 昭和27年3月
●設立 昭和27年3月
●資本金 6,000万円
●従業員 151名

<http://www.hariki.co.jp/>